

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

穂栄株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物管理票(マニフェスト)に沿って廃棄物処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社のエネルギー使用量を把握し、社内に周知することにより、こまめに節電に努めたり、自転車通勤を奨励し、削減に努めている。 ・残業をなくすことで電力の消費削減を行っている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定2021年7月】自社内の可能な温暖化対策を策定し、CO2排出量を把握するとともに、社内全体で排出抑制に取り組む。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・自社の製品は環境保全の理念に基づいて生産性向上を目的とした製品である。 ・排水処理製品においては生物処理によるシステムを開発している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・自社の製品は受注生産・オーダーメイドの製品であり、ごみを出さない効果的な資源利用に努めている。 ・再生紙の利用を推奨している。 ・エコバッグの使用を推奨している。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水や汚水等の適切な処理に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・小さなエネルギーを使って大量の酸素ファインバブル水を生成する、地球温暖化に対応した製品の開発・製造を行っている。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・食材は小分けにして冷凍保存を活用し、食品ロスの削減に努めている。 ・生産者の現場を知ることで従業員の食品ロスに対する意識を高めている。	1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所の壁面緑化や植栽に努めている。 ・近くの耕作放棄地を借り上げて整備し、野菜や花を育て管理している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・事務所内のエアコンなどを省エネ対応商品に変えた。 ・事務所の外壁を断熱効果の高い塗料に変えてエネルギー効果の見直しを行った。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・熊本県産材の利用を推進している。 ・社内での再生紙の利用、名刺サイズ以上の古紙リサイクルを徹底している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・植林活動や河川の清掃活動に参加している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・社食を導入することで弁当などによるプラスチック使用削減に努めている。												12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社員には自転車による通勤を推奨し、営業社員に関しては極力公共交通手段を利用するよう推奨している。									9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・【予定】令和4年3月までに2050年CO2排出実質ゼロに向けた社内での取組みを計画する							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

